

- (1) 校長挨拶 学校協議会では積極的なご意見を伺い、学校運営に反映していきたい。
- (2) 追加資料説明
- (3) 協議

① 学校教育自己診断アンケート (担当より説明)

今年度の特徴として、保護者用アンケートについては提出のチェックをし、未提出の家庭に再度、用紙を配布し提出の声かけをしたことで、回収率が 15%高まった。
課題のあるところは、検討し 3 学期に報告をする予定。

1 保護者アンケートから (委員の意見を抜粋)

○学部間の交流・地域の学校との交流について

- ・校内の学部間交流・地域の学校との交流については、各部行っているが、保護者への伝え方の工夫をし、さらに周知を進めていくように。ホームページや学年便りなどを活用し、知らせていくように。
- ・ホームページの更新をすばやく、常に最新の情報を載せるようにすること。この学校協議会も密室の会議にならないよう、広く知ってもらおうようにしなければならない。

○進路の情報とアドバイスについて

- ・各部、学年での進路懇談会や春秋に各 10 箇所ずつの施設作業所の見学会を実施している。参加される方もあるが、一方で、多忙を理由に参加されない保護者も多い。時期等も検討しながら、今後も情報発信をしてもらいたい。

○進学や進級時の引継ぎについて

- ・毎年、部できちんと職員間で引継ぎをするという確認をし、努力する事を継続するよう。

○医療的ケアの児童、生徒の在籍について

- ・今年の 1 月 2 9 日開催予定の PTA バザーで、医療的ケアのコーナーを準備し、本校の医療的ケアの状況などを理解してもらう準備をしている。
- ・校内ではどの人が看護師なのかわかりにくい。行事のときはユニホームを着ていただいているので、保護者にもわかりやすい。あくまでも、医療的ケア対応の看護師さんであることの確認が必要である。

2 教員用アンケートについて

○PTA の各委員会の活動内容を知らない教職員が多いことについて

- ・朝の連絡会等でも PTA の活動については連絡しており、PTA の大きな取り組みは知っているが、細かい取り組み内容を知らないということだと思ふ。アンケートの設問内容を検討すること。

(4) 報告

1 授業アンケートについて

- ・昨年度よりアンケート回収率は改善している。期間を設けて行うだけでなく、いつでも授業の見学に来てくださいといった形でもよいのでは。その中で、アンケートの回収率も上がればよいのではないか。

2 校内施設見学 (改修した図書室・東門を中心に)

- ・図書室・東門は良くなった。図書室は地域にも開放できるようになればよい。

3 災害時の常備食について

- ・知的な障がいのある人は、普段口にしていないものは受け入れられないこともある。慣れてもらっておく必要がある。

4 次年度採択教科書について

- ・学年末に新品の状態で保護者に返さないように、十分に活用してほしい。

5 その他

- ・体罰問題について、十分に注意してほしい。万が一、不適切な指導等があった場合、必ず委員に話してほしい。一緒に問題を解決していきたい。
- ・アンケートの集計等を見て、評価はいろいろあるが、いろいろなところに細かい気を配りやっておられる先生方をすばらしいと思う。
- ・PTA 活動を知っていただき、保護者の横のつながりを大切にしていきたい。
- ・教職員の専門性を高めるため、研修を積んでほしい。初任、若い教職員が多くなっていく中で、専門性をいかに継続していくかを考えていってほしい。しかし、矛盾するかもしれないが、時間外の勤務をなくし、ゆとりをもって余裕のある勤務をしてほしい。

(5)校長より

子ども達のためにやっていることをどのように保護者に伝えていくのかを検討し、伝えていきたい。今日のご意見をふまえ、学校経営にいかしていきたい。

(6)閉会